

# 令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業一覧

阿南市

令和2年度 交付限度額 795,352千円

No	補助・単独	交付対象事業の名称	担当課 ( )内は現在の課名	経済対策との関係	総事業費 (千円)	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期
1	単	公共的空間安全・安心確保事業	講事課、人事課、総務課、文化振興課、選挙管理委員会事務局、こども課、保健センター、環境管理課、生活環境課、野球のまち推進課、消防本部、教育総務課、学校教育課、生涯学習課	I-1. マスク・消毒液等の確保	225,849	① 公共施設、学校関連施設等、社会生活維持のために必要な施設において、安全・安心な公共空間の確保を目的として、感染防止対策を実施する。 ② 感染防止対策のための必要物品購入、整備費等経費 ③ 窓口の飛沫防止フィルム、検温の実施、空気清浄機、消毒液、備蓄用マスク、避難所用間仕切り、手洗い場蛇口自動水栓化、網戸設置工事、空調改修工事等感染拡大防止に係る経費 ④ 市民及び施設従事者	R2.4	R3.4以降
2	単	3密防止対策事業	総務課、IT推進課、こども課、保健センター、生活環境課、野球のまち推進課	I-1. マスク・消毒液等の確保	15,918	① 緊急事態宣言を踏まえ、感染拡大防止を目的とした人との接触を極力減らすため、各種事業を実施 ②③ 市民申告受付延長、児童手当現況届の郵送化、乳幼児健診の個別健診化、オンライン会議の推進、事業の延期、古紙収集時の車内3密緩和のための収集車増車に係る経費 ④ 市民、地方公共団体	R2.4	R3.4以降
4	単	県外学生応援事業	東京事務所(ふるさと未来課)	II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	530	① 里帰りを自粛している阿南市ゆかりの学生に対し支援を行うため、県人会や地元商店街等と協力し、ふるさと阿南を身近に感じてもらう特産品を送付する。 ②③ 特産品送料10.6千円×500人 ④ 緊急事態宣言により帰省を自粛している徳島県外在住の阿南市出身及び阿南市内高専・高校出身の学生	R2.5	R2.6
5	単	ひとり親家庭等緊急応援給付金給付事業	こども課	II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	15,397	① 新型コロナウイルス感染症による影響を受けやすいひとり親家庭等を支援 ②③④ R2.4,5月分児童扶養手当受給者(全部支給停止者は対象外) 30千円×500世帯	R2.5	R3.3
6	単	中小企業者支援金給付事業	商工観光労政課(商工政策課)	II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	157,800	① 新型コロナウイルス感染症の影響で売上高が減少するなど、事業活動に支障が生じている中小企業者に対して、事業活動の継続を支援 ②③④ 阿南市内に本店が所在する法人、又は阿南市内に住所若しくは事業所が所在する個人でセーフティネット保証第4号の認定を受けた事業者又は令和2年3～5月の間の連続した任意の2か月において、売上高が前年の同じ期間と比べて30%以上減少している等、影響を受けた事業者に1事業者あたり200千円を給付 200千円×789事業者	R2.5	R2.11
7	単	在宅健康管理支援事業	野球のまち推進課	I-1. マスク・消毒液等の確保	30	① 新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、学校休校や不要不急の外出を避けるなど、自宅内での生活を余儀なくされ、運動不足やストレスの増加が懸念されるが、その解消を目的としたケーブルテレビ番組作成の支援 ② 番組作成に協力する徳島インディゴソックス選手が所属する球団への謝礼 ③ 15分番組×7回、選手7人及びコンディショニングハウス監修、130千円のうち30千円 ④ 市民	R2.5	R2.6
8	単	臨時休校対策事業	教育総務課	I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	17,083	① 緊急事態宣言を踏まえた小中学校の臨時休校により、年間授業時間を確保するため、夏季休暇等を短縮して授業を実施するために必要な経費 ② 夏季休暇に出勤するパートタイム会計年度任用職員の報酬、給料等の人件費(18日分)、夏季休暇中の光熱水費 ③ 栄養士1人161千円、用務員23人3,562千円、給食調理員7,190千円、給食配達員2人170千円、小学校光熱水費前年比増分4,100千円、中学校光熱水費前年比増分1,900千円 ④ 学校管理者	R2.7	R3.3
9	単	阿南版ふるさと応援担当プロジェクト事業	学校教育課	II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	1,530	① 小中学校の臨時休校に伴い給食が提供できなくなったため、昼食の用意が困難な家庭に対し、安全で安心な昼食の提供が受けられる環境を整える ②③ 事業実施主体の阿南商工会議所に対して、小中学生は1弁当につき300円(自己負担300円、就学援助対象者は0円)、幼稚園児は1弁当につき600円(自己負担0円) 小学生130人、中学生20人、150人×300円=45,000円、幼稚園80人×600円=48,000円 就学援助対象者30人×300円=9,000円 102,000円/日×15日 ④ 阿南商工会議所、就学援助対象者	R2.5	R2.9
10	単	分散勤務環境整備事業	総務課、IT推進課、文化振興課、保健センター、生活環境課	IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	28,663	① 支所や公民館等で分散勤務が可能となるように庁内ネットワークやWeb会議が可能な環境等を整備し、庁舎内の3密の緩和を図り、役所機能を維持する。 ② 本庁舎・分散勤務施設のネットワーク整備、情報機器整備、事務所整備等に係る経費 ③ 市施設回線整備8,846千円、公民館用メディアコンバータ等通信機器及びPC端末10,573千円、庁舎内スマートフォン整備1,133千円、Web会議用タブレット、ソフトウェア、カメラ、マイクスピーカー等5,792千円、ごみ収集施設整備97千円、分散勤務施設光熱水費(電気代250千円×6箇月、水道代50千円×6箇月)1,800千円、携帯電話料金(10千円×6箇月)60千円、補習材料代150千円、掃除機等備品212千円 ④ 地方公共団体	R2.11	R3.4以降
11	単	観光案内看板整備事業	市民生活課	III-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	1,600	① 観光施設看板の多言語化を進め感染症終息後の観光拡大を図る。 ② 看板整備に係る経費 ③ 多言語化観光案内看板整備委託料1,600千円 ④ 地方公共団体	R2.11	R3.3
12	単	指定管理施設支援事業	文化振興課	III-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	403	① 文化会館等の指定管理施設の一部休業に対する再開支援のため、環境整備等に要する費用の一部を支援する。 ② 指定管理者に対する協力金 ③ 感染症拡大防止に要する経費を対象(消毒液等270千円、ハンドソープ29千円、飛散防止バーテーション等73千円、非接触体温計20千円、フェイスシールド11千円) ④ 指定管理者	R2.9	R2.10

No	補助・単独	交付対象事業の名称	担当課 ( )内は現在の課名	経済対策との関係	総事業費 (千円)	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期
13	単	子育て応援給付事業	市民生活課	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	34,367	① 特別定額給付金対象外の新生児に対して商品券を給付することにより、感染症拡大による経済的負担の大きい子育て世代の保護者支援と消費の低迷している市内経済の活性化を図る。1月以降も給付を行う。 ② 商品券発行業務委託料、事務職員派遣委託料、消耗品等事務経費、給付金 ③ 商品券発行委託料：商品券換金分(350人×75千円)26,250千円、商品券印刷費(200円×10枚×350人×1.1)770千円、換金手数料(15円×15枚×3,500シート×1.1)867千円、事務職員派遣委託料：11月～3月、1人、1,393千円 ④ 阿南商工会議所、阿南市内の令和2年4月28日～12月31日までに出生した新生児の父又は母に対して新生児1人につき75,000円の商品券を給付。令和3年1月以降4月1日までに出生した新生児に対しては新生児1人につき50,000円の商品券を給付。	R2.9	R3.4以降
14	単	農林漁業者支援金給付事業	農林水産課	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	100,000	① 外食需要の減少や経済活動の停滞により影響を受けている農林漁業者に対して支援金を給付し、事業継続を支援 ② 農林漁業者に対する支援金 ③ 1事業者あたり200千円×500事業者 ④ 市内の売上高の減少した農業者、漁業者、林業者	R2.9	R3.3
15	単	農林漁業協同組合支援事業	農林水産課	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	43,963	① 感染症拡大の中、大きな影響を受けて、売上高が大幅に減少するなど、事業活動に支障が生じている市内の農林漁業組合に対して支援金等を支給し、事業継続を支援 ② 農林漁業協同組合に対する支援金及び補助金 ③ 事業所内対策事業 500千円×12組合、事業継続給付金 5,000千円×3組合、4,000千円×1組合、2,500千円×7組合、漁業協同組合事業支援給付金 7漁協1,463千円 ④ 市内の売上高の減少した農林漁業協同組合	R2.9	R3.3
16	単	市民生活応援・プレミアム付き商品券発行事業	商工観光労政課(商工政策課)	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	94,415	① プレミアム付き商品券を発行し、感染症拡大の影響で消費の低迷している地域経済の活性化及び市内事業者への支援を行う。 ② プレミアム付き商品券のプレミアム分及び発行事務経費に対する補助金 ③ プレミアム分50%分(30,000セット×2,500円)75,000千円、換金手数料分(22円×450,000枚)9,900千円、商品券印刷(110円×30,000冊)3,300千円、販売手数料(55円×30,000冊)1,650千円、店舗募集・印刷・販売等管理費4,565千円 ④ 市民、地元商店等、阿南商工会議所	R2.9	R3.3
17	単	VSコロナ「あなんRe-lightプロジェクト」事業	商工観光労政課(商工政策課)	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	3,000	① 感染症対策を実施し、対策チェックを受けた事業者に対策済み店舗の登録を行い、安心安全な営業活動を推進することにより、事業者及び市民に「新しい生活様式」を定着させるとともに、地域の消費を喚起させ、地域の活力を取り戻す。 ② 実施団体への補助金 ③ 登録店舗用提灯制作費等1,600千円、事業実施事務経費1,400千円 ④ 富岡商店街協同組合	R2.9	R3.2
18	単	阿南WITHコロナチャレンジ支援補助金	企業振興課(商工政策課)	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	12,165	① 市内複数事業者への経済波及効果が見込まれる事業を民間事業者より募集し、その事業に係る費用の助成を行い、感染症の影響による地域経済の危機的状況を克服する。 ② 事業者への補助金、募集広報・事務経費 ③ 感染症の影響により打撃を受けた市内産業の支援に資する事業又は新しい生活様式の実践を踏まえた市民の利便性向上に資する事業実施に係る経費 補助率4/5 複数事業者の共同提案の場合、上限3,000千円×2件、単独提案、上限2,000千円×3件、広報印刷60千円、コピー用紙等消耗品100千円、通信運搬費5千円 ④ 市内の提案する事業を実施可能な法人及び個人事業主	R2.10	R3.3
19	単	公園等遊具整備事業	公園緑地課(まちづくり推進課)、学校教育課	I-1. マスク・消毒液等の確保	20,100	① 市内公園において、看板やHPで周知し、利用者の分散化を図った上で、比較的3密になりにくい屋外の遊戯施設としての利用拡充を推進するため遊具を整備する。また、小学校において、外出抑制等の影響を踏まえ児童等の体力づくりの一環として遊具利用の拡充を図るとともに、遊びの場を増やすことで休み時間等における児童の分散化により3密対策の一環とする。 ② 遊具購入及び看板設置に係る経費 ③ 遊具購入費(一部撤去含む7箇所)16,400千円、公園看板設置費3,700千円 ④ 地方公共団体	R2.12	R3.4以降
20	単	GIGAスクール構想推進事業	学校教育課	I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	113,894	① 学校の臨時休校等の期間中も切れ目ない学習環境を提供するため、市内の小中学校に、GIGAスクール構想推進のための、環境を整備する。 ② 端末整備費、学習支援ソフト等設定・使用料・その他情報機器整備費等 ③ 児童生徒1人1台端末整備費(児童生徒1/3分、1,725台)77,621千円、学習支援ソフト設定手数料(6千円×児童生徒教師5,746人-国庫補助対象9,557千円)24,919千円、学習支援・管理ソフト使用料(18千円×児童生徒教師5,746人)10,344千円、その他情報機器整備費等1,010千円 ④ 地方公共団体	R2.9	R3.4以降
21	単	図書館パワーアップ事業	図書館	I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	5,860	① 在宅時間が増えている児童生徒のため、図書蔵書増及び在宅で利用可能な電子図書館のコンテンツを拡充、さらにHPを刷新し、より利用しやすく家庭での読書環境・学習環境を整える。また、本庁舎2階フロアに貸出用カウンターを設置し、利用者の利便性と密集回避の両立を図る。 ② 電子書籍コンテンツ使用料、図書購入費、図書館カウンター整備に係る経費 ③ 電子書籍(児童書)コンテンツ使用料169冊分500千円、図書(児童書)購入費189冊500千円、HP作成委託料1,300千円、貸出用カウンター端末移設手数料110千円、貸出用カウンター備品購入3,450千円 ④ 地方公共団体	R2.9	R3.4以降
22	単	行政IT化推進事業	税務課、土木課	①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	16,421	① 新型コロナウイルス感染症対策として、「新しい生活様式」に対応した市役所業務手続きのデジタル化等を推進するため、家屋評価業務等の電子化を行い、庁内の行政IT環境を整備する。また、行政IT化により事務の効率化を進めることで職員の働き方改革につなげることができる。 ② 家屋評価システム導入委託料7,821千円、認定道路・法定外公共物情報管理共有システム構築業務委託料8,600千円 ④ 地方公共団体	R3.3	R3.4以降

No	補助・単独	交付対象事業の名称	担当課 ( )内は現在の課名	経済対策との関係	総事業費 (千円)	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期
23	単	インフルエンザ予防接種事業	保健センター	①-I-3. 医療提供体制の強化	111,303	① 冬季は新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行が懸念されることから、インフルエンザ予防接種費用を無償化し、医療体制のひっ迫を防ぐ。 ② 予防接種委託料 ③ 予防接種委託料5,203円/人×21,392人(うち個人負担分補助歳入1,600円/人×22,392人) ④ 本市に住所を有する65歳以上の高齢者	R2.10	R3.3
24	単	修学旅行代替行事支援事業	学校教育課	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	3,500	① 新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、小中学校修学旅行の中止に伴う代替行事への支援を行い、児童の保護者及び教職員への経済的負担の軽減を図る。 ② 3密防止のため定員数1/2以下、車両区分の拡大等を行った代替行事のバス等借上料 ③ 小学校19校 バス等29台 3,500千円 ④ 代替行事に参加する児童の保護者及び教職員	R2.10	R3.3
25	補	子ども・子育て支援交付金	生涯学習課	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	9,956	(放課後児童健全育成事業) ① 小学校の臨時休業中、放課後児童クラブを午前中から開所をおこなうことで、子どもの居場所の確保を図った。 ② 特別開所、特別開所人材確保に要した経費 ③ 特別開所費187千円、特別開所人材確保費4,722千円の1/3 ④ 午前中開所した市内17放課後児童クラブ運営委員会	R2.4	R2.5
26	補	学校保健特別対策事業費補助金	学校教育課	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	1,839	(感染症対策のためのマスク等購入支援事業) ① 目的・効果 学校再開にあたり集団感染のリスクを避けるため、阿南市教育委員会が実施する保健衛生用品等を整備することで児童生徒が安心して学ぶことができる体制を整える。 ② 交付金を充当する経費内容 健康診断用物品、保健室用物品として赤外線体温計、マスク他保健衛生消耗品 ③ 積算根拠(対象数、単価等) 32校 5,409人 支出合計額-(R2.5.1現在の児童生徒数×340円×1/2) ④ 事業の対象(交付対象者、対象施設等) 阿南市立小学校の児童・阿南市立中学校の生徒、阿南市立小中学校32校	R2.5	R3.1
	補	学校保健特別対策事業費補助金	学校教育課	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	37,000	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) ① 目的・効果 感染リスクを最小限にしながら学校を再開し、十分な教育活動を継続するため、学校における感染症対策を徹底しながら児童生徒の学びを保障する体制を促進する。 ② 交付金を充当する経費内容 教師用iPad、AppleTV、児童生徒及び教職員用iPadケース、学校における感染症等支援に係る物品購入経費、子どもたちの学習保障支援に係る物品購入経費 ③ 積算根拠(対象数、単価等) 32校 5,409人 支出合計額-(学校ごとの補助対象経費上限額×1/2) ④ 事業の対象(交付対象者、対象施設等) 阿南市立小学校の児童・阿南市立中学校の生徒、阿南市立小中学校32校	R2.10	R3.4以降
	補	学校臨時休業対策費補助金	学校給食課	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	2,203	① 新型コロナウイルス感染症による小中学校の臨時休業に伴う事業者から購入した学校給食用食材に係る経費及びその処分に要した経費に対して補助を行う。 ② 事業者から購入した学校給食用食材に係る経費及びその処分に要した経費、補助金 ③ 諸経費(消耗品費346千円) 補助金(1,858千円) ④ 学校給食食材納入業者	R2.4	R3.1
	補	公立学校情報機器整備費補助金	学校教育課	①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	1,120	(学校からの遠隔学習機能の強化事業) ① 目的・効果 臨時休業等の緊急時に、学校と児童生徒とのやりとりが円滑にできる環境を整備するため、学校側で教師が使用するカメラやマイクなどの遠隔学習に対応した設備を整備する。 ② 交付金を充当する経費内容 遠隔学習を行うために使用する設備(カメラ・マイク及びこれらの付随品)の購入費 ③ 積算根拠(対象数、単価等) 購入経費一補助対象経費×1/2(ただし、1校当たり上限額3.5万円) ④ 事業の対象(交付対象者、対象施設等) 阿南市立小学校19校、阿南市立中学校8校	R2.9	R3.3
	補	障害者総合支援事業費補助金	福祉課(地域共生推進課)	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	274	(特別支援学校等の臨時休校に伴う放課後等デイサービスへの支援等事業(本文4の(4)の①及び②)) ① 通学中の障害児に対して、臨時休校や放課後等において生活能力向上のための訓練等を継続的に提供することにより、学校教育と相まって障害児の自立を促進するとともに、臨時休校中の居場所づくりを推進する。 ②③ 国庫補助基準額274千円×1/2 ④ 地方公共団体	R2.4	R3.3
総事業費 合計					1,076,183			